

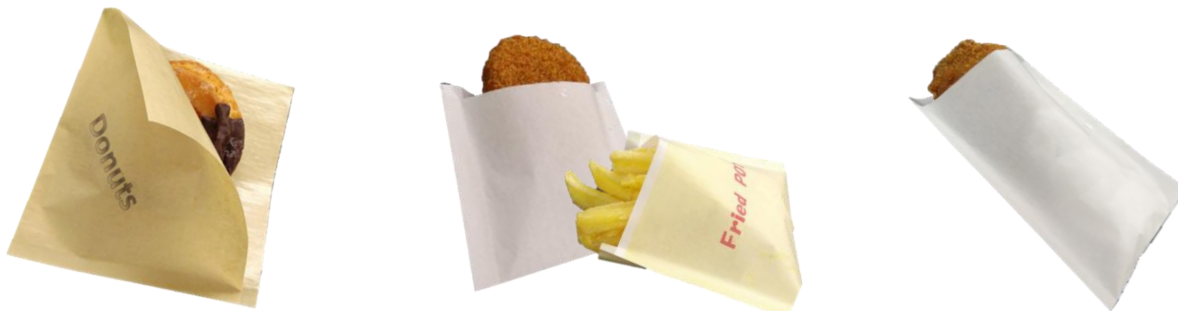
ラミネート紙代替素材 **ヒートシール耐油紙** 新発売！！

大王製紙株式会社(住所：東京都千代田区)は、揚げ物やホットスナックなどの包装用原紙として必要な機能である‘耐油性’と‘ヒートシール性’を併せ持つラミネート紙代替素材の「ヒートシール耐油紙」の販売を開始しました。

当製品はPP(ポリプロピレン)やPE(ポリエチレン)を貼り合わせたラミネート紙と比較して、プラスチック原料の使用量を30%以下(当社製品比)にできる環境に配慮した素材です。

また、ラミネート紙に比べて透湿性があるため、電子レンジで温めた際に食感を保持することができます。

【ヒートシール耐油紙の加工例】



※当製品は原紙でのご提供となります

近年、大量のプラスチックごみが海洋環境に深刻な影響を及ぼしていることが注目されている中、当社は、経営理念「世界中の人々へ やさしい未来をつむぐ」のもと、地球環境への貢献に取り組んでいます。

多くの揚げ物やホットスナックの包装紙は、耐油性や袋状に加工する際の熱圧着が可能なヒートシール適性を持たせるため、PPやPEを紙にラミネート加工を施したものが使われています。

このたび当社では、紙加工メーカーでの検証を経て、ラミネート加工することなく耐油性包装紙としての機能を持たせた「ヒートシール耐油紙」を、独自の塗工技術を活かすことで開発いたしました。

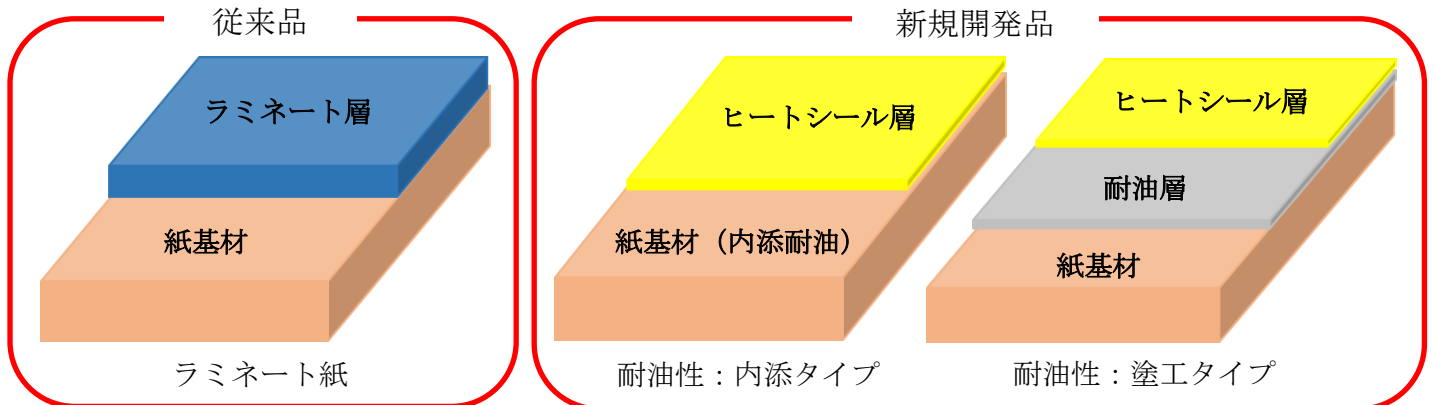
今後、当製品の販売を通じてプラスチック原料の使用量低減を進めてまいります。

【ヒートシール耐油紙ラインナップ】

耐油性付与方法	耐油剤	米坪
内添タイプ	フッ素系	53g/m ²
塗工タイプ	非フッ素系	50g/m ²

【ヒートシール耐油紙の構成】

内添タイプはフッ素系耐油剤をパルプ原料と混ぜて紙基材を形成しており、その全層が耐油性を有しています。塗工タイプは非フッ素系耐油剤を紙基材の表面に塗工しており、塗工面が耐油性を有しています。



【ヒートシール耐油紙の特長】

- ・ヒートシール性があり、PPやPEを使用したラミネート紙からの置き換えが可能
プラスチック使用量を30%以下にすることによる地球環境への貢献
ラミネート紙と比較して優れた生分解性
- ・ラミネート紙に比べて透湿性があるため、電子レンジで温めた際に食感を保つことが可能
- ・食品衛生法に基づく食品、添加物等の規格基準(厚生省告示370号)に適合
- ・ヒートシール層はFDA(米国食品医薬品局)の使用許可リストに収録された物質で構成
- ・紙としてのリサイクルが可能
- ・塗工タイプは、多様な紙基材に耐油性、ヒートシール性を付与することが可能

当社では、今後も“紙”の可能性を最大限引き出すための研究開発を継続し、持続可能な循環型社会づくりに貢献してまいります。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

大王製紙株式会社

包装・機能材営業本部 包装用紙部

【東京】 加賀野、滝川

TEL : 03-6856-7550

E-mail : housou@daiogroup.com

【大阪】 瀬戸、勝山

TEL : 06-6231-6003